

### 「主の祈りを祈ってみてください」

生田丘の上キリスト教会 牧師 野村天路 たかみち



天にいます私たちの父よ。御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。みこころが天で行われるように、地でも行われますように。

私たちの日ごとの糧を、今日もお与えください。私たちの負い目をお赦しください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。私たちが試みにあわせないで、悪からお救いください。国と力と栄えは、とこしえにあなたのものだからです。アーメン。

祈りたいと思ったり、あるいは実際に何かの祈りを祈ったりしたということがあられるでしょうか。思いがけない不幸や苦しみに襲われたとき、あるいは人生の岐路に立たされたとき、祈りたくなる、祈らずにはいられなくなる。でも、誰に、どんなふうに祈っていいのかわからない。そんなときには、ぜひ、この「主の祈り」を祈ってみてください。声に出して読んでみてもいいですし、心の中で読んでみるだけでもかまいません。祈りの言葉を味わってみてください。

主の祈りとは、主イエス・キリストが弟子たちに教えた祈りです。この祈りの言葉を祈ることによって、まことの神がどのようなお方かを知ることができます。そして、まことの神に祈ることの幸いを知ることができます。

「天にいます私たちの父よ」という呼びかけが教えられています。人間である私たちをはるかに超えた天におられる神に呼びかけます。ただし、その神は私たちから

遠くかけ離れた存在ではなく「父」と呼ぶように親しい存在でもあるのです。

主の祈りにおいて一番に祈られていることは、人の必要ではありません。「御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。」と神に関することが祈られています。神の名前、つまり神の存在そのものがきよいものとされるように。神が神としてたたえられ、神の支配と神のみこころが実現するようにと祈ります。神の支配と神のみこころがまだ完全には実現していないからこそ、私たちの身の回りには、様々な苦しみや悪や不条理があるのです。

主の祈りは、人間の具体的な必要についても祈ることを教えています。日ごとの糧とは、食べ物に代表される物質的な必要です。私たちが物質的な必要を求めると同じように、負い目の赦しを求めることが教えられています。私たちが意識しやすい負い目は身の回りの人に対する負い目です。しかし、私たちの負い目は究極的には、すべてのものの造り主であり、支配者である神に対するものです。ですから、神に負い目の赦しを求めるのです。そのようにして本当の神の赦し経験していくとき、私たちは、私たちに対する他の人たちの負い目を赦すようになっていきます。また、さらに罪を犯すことがないように、誘惑や悪から救い出されるように祈ります。

このように、主の祈りは、私たちが誰に何を祈るべきかを教えています。祈りが必要なときには、ぜひ、この主の祈りを祈ってみてください。

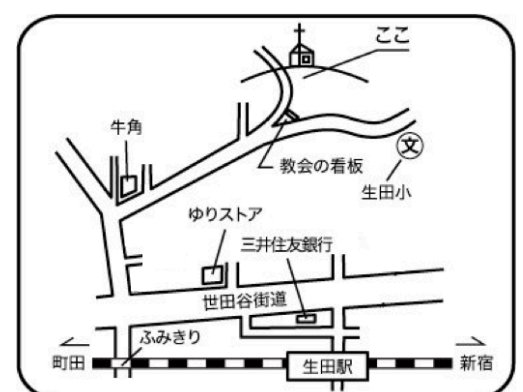
チャペルコンサート  
11月3日(土)  
14:00~16:00  
入場無料

神の愛を伝える  
ストリングスハーモニー

## カリス弦楽四重奏団



4人のクリスチャンによる演奏。  
クラシックの名曲からよく知っている讃美歌や映画音楽まで、絶妙のハーモニーでお届けします。



## カリス弦楽四重奏団プロフィール

### 第1バイオリン 岩崎真弓

Mayumi Iwasaki

東京都出身。武蔵野音楽大学卒業後フリー奏者を経て新星日本交響楽団に8年間在団。現在は DuoCecilia バイオリン奏者及びフリー奏者。

### 第2バイオリン 並木信厚

Nobuhiro Namiki

東京都出身。武蔵野音大卒業後新星日本交響楽団創設に参加、第2バイオリン奏者として31年間勤める。現在フリー奏者として演奏を行う。

### ビオラ 岩崎龍彦

Tatsuhiko Iwasaki

大分県津久見市出身。大分県立芸術短期大学卒業。卒業後渡欧、ウィーンコンセルバトリウムに学ぶ。帰国後、新星日本交響楽団に入団。東京フィルハーモニー交響楽団と合併後、2012年8月任期満了で退任。現在西東京交響楽団常任指揮者をつとめるかたわら岩崎バイオリン教室主宰。

### チェロ 吉田博子

Hiroko Yoshida

東京都出身。国立音楽大学卒業。30年以上にわたり各地教会のチャペルコンサートや室内楽コンサートを企画し演奏活動を行う。現在カリス音楽研究室主宰。日本弦楽指導者協会関東支部常任理事。

## 「何かが違う」岩崎龍彦

私は30年間オーケストラの団員として演奏を続けてきました。その中でわいてきた疑問「今演奏している曲はこれでいいの。何かが違うのではないか」という事でした。

2007年12月キリストを信じる信仰を与えられ洗礼の恵みにあずかり、それまでの日々にはなかった礼拝を守り聖書に触れることをとおして神を賛美する喜びを感じられるように変えられました。そして教会音楽を学ぶ機会や、み言葉に触れる事とおしてだんだんとその疑問は霧が晴れるように鮮明になってきました。私たちは言葉により演奏により神を賛美することが出来る。それを与えられている。という喜びに代わっていきました。又音楽は神を賛美するものであるという本当の音楽の意味がわかってきました。

「主よ 恵みの御業のうちに私を導き まっすぐ あなたの道を歩ませてください」

詩篇 5 篇 9 節

今振り返ると 30年という期間オーケストラの1員として生活する事が出来たことも神様に守られて神様の恵みによるものだと感謝しています。還暦を過ぎてこれからの人生はあまり長くないかもしれませんが 与えられた賜物をいかして神を賛美する事が出来てお捧げする事が出来れば嬉しいです。

「あなたがたが私を選んだのではない。

私あなたがたを選んだのだ」

ヨハネによる福音書 15 章 16 節

## クリスマス イブ 礼拝

### 12月24日(月)

### 19:30~20:30

聖書のことばに耳をかたむけ、まことの神を礼拝する夜  
どなたでもおいでください

その他のクリスマスの集会は、12/23(日) 11:00~ クリスマス礼拝・礼拝後にクリスマス祝会



(7・8月を除く)

毎月第3土曜日 14:00~15:30

小学生を対象としたプログラムです。

わかりやすい聖書のお話と賛美歌。

毎回変わるメインプログラムには、工作、スタンプラリー、お菓子作り、ゲーム大会など、楽しいものばかりです。

保護者の方もご一緒に見学していただけますのでお気軽にご参加ください。



毎月第1・3火曜日

10:30~12:00

0才から未就園児と母親のための集いです。

聖書のお話と賛美歌、おやつなど。

必ず電話でお問い合わせ下さい。

見学は大歓迎です。

## 定期集会のご案内

◇ 礼拝・日曜日 11:00~12:30

万物の創造者である神と一緒に礼拝します。祈り、賛美、聖書からの説教などが中心です。

◇ 教会学校・日曜日 10:00~10:40

礼拝前の40分間、大人から子どもまで年齢に合わせたグループで聖書を学びます。

◇ 祈祷会・水曜日 19:30~21:00

週の半ばに、クリスチャンが共に集い聖書を学び、共に祈ります。

ほかにも、女性のグループによる聖書の学びの集いがあります。